

# 講座だより

第6号  
10月発行

10月5日(土)に「浜松市勤労会館Uホール」にて第5回目の養成講座を実施しました。第5回講座は「森林環境教育プログラム実践」と題し、キープ協会の関根健吾氏を講師にお招きして、実際にプログラムを準備・実施・振り返りの一通りの流れを体験していただきました。以下講座の様子です。



【講師の関根健吾氏】



【プログラム準備の様子】

今回は講師が用意したプログラムを6グループに分かれて実施しました。まず、グループごとに配付されたプログラムシートの読み合わせを行い、その後実際にプログラムを行うフィールドへ移動。全員で危険生物などがいないかを確認し、午後のプログラム実施に向けてグループごとにフィールドにて本格的なプログラムの準備を行いました。準備に熱が入り、休憩時間が惜しいという声まで聞こえてきました。



【プログラム実施の様子】



【プログラム振り返りの様子】

6グループを2班に分けて、3グループずつでプログラムを披露しました。プログラムは五感で自然を感じるものや、想像力を働かせるものなど様々。プログラムシート通り実施したグループだけではなく、独自にアレンジを加えたグループもありました。その後室内へ移動し、実施したグループ内で、そしてグループ同士で、良かった点、工夫した点などを共有しました。一日を通してプログラムを実践する楽しさや難しさ、やりがいなどを感じていました。

《発行元》

静岡県くらし・環境部環境局環境ふれあい課  
電話:054-221-2849 Eメール:fureai@pref.shizuoka.lg.jp